

小さなことを積み重ねれば、可能性は無限

校長 黒澤 一慶

2学期が始まりました。日焼けした子供たちの元気な姿を見て、充実した夏休みを過ごすことができたことに對し、保護者や関係の皆さまに感謝いたします。ぜひ、2学期も広く深く学びを進めていってほしいと考えています。

さて、去る7月28日、日本やアメリカのプロ野球で大活躍したイチローさんは、アメリカの野球殿堂入りを果たし、表彰式典の中で、「小さなことを積み重ねれば、可能性は無限」とスピーチしました。

イチローさんがアメリカのプロ野球に挑戦したとき、果たして成功するのか疑問の声が多かったそうです。それでも自身の信念を貫き、試合で最高のパフォーマンスを発揮するために練習に励み、使った道具を丁寧に手入れし、体のケアをしっかりと行う等々、野球選手として必要なことを日々コツコツと地道に実践してきたこと、すなわちプロとしての責任を果たし続けた結果、長い間、活躍することができたと言っていました。

児童・生徒の状況や発達段階等に合わせて目標を設定し、適切な課題と教材を整備して細やかに指導や支援を続け、わずかな成果を見逃さず喜びを分かち合い、そしてまた地道に進んでいく——イチローさんのメッセージは我々の教育につながるインパクトを与えてくれたと考えています。

まだまだ、暑い日が続きます。健康や安全に十分に配慮しながら、教育活動を進めてまいります。2学期も引き続き、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

本校における ICT 機器の活用について

ICT 部担当主幹教諭 船橋 学

国のGIGAスクール構想や東京都のTOKYOスマート・スクール・プロジェクトの推進に伴い、本校では、これまで同様デジタル環境の整備や校内のICT化を進めております。

昨年度末には、東京都より教員用のタブレット端末が配備されました。この端末は、小中学部児童・生徒用のGIGA端末や高等部生徒用のスマートスクール端末と同形態のタブレット端末です。この端末が配備されたことより、児童・生徒が使用するのと同様の画面で教材を作成することができ、これまで以上に実際の使用感を想定しながら、教材を準備することができるようになりました。それだけでなく、児童・生徒の端末に入っているのと同様のアプリもインストールすることが可能となり、より実態に即した教材を提示し、授業を展開することができるようになりました。

今後も、児童・生徒にとっての「できた」「わかった」が少しでも増えるよう、校内のデジタル環境の整備を進めてまいります。